

アクションプラン2

重点項目	【徳】 生徒指導																									
重点課題	「名前＋挨拶」の推進による挨拶の質的向上と人権意識の高揚																									
年度当初の状況	基本的なあいさつの習慣化は進んでいると言える。しかしあいさつの仕方には個人差が大きく、相手を見ながら明るく元気なあいさつができる子は限られている。相手の心に響くあいさつの質の向上が課題である。																									
達成目標	児童アンケート及び保護者アンケートの挨拶に関わる、よい項目全体の平均がいずれも達成率85%以上を目指す。																									
これまでの取組と達成度	<p>〈方策〉</p> <ul style="list-style-type: none"> いじめに関する指導体制については、「いじめの手引書」や「前沢小学校いじめ防止基本方針」を用いながら、実際の具体的な対応の仕方について全教員の共通理解を図っていく。 いじめ問題の取り組みについての自己点検表を用いて、全教員で指導体制の見直しを図る。 生徒指導上の問題について、適切な即時対応をするために、「悪い情報ほど早く報告する」「報・連・相カード等をその日のうちに管理職へ報告する」の2点を徹底する。 空白の時間における児童の様子を把握するために、指導者は全教室の前を通過して職員室に戻る。(他律から自律へ) アンケートやQ-U調査の結果などを基に人間関係力育成のプログラムについての研修を取り入れ、全教員が望ましい学級集団づくりに向けて実践する。 「〇〇さん、おはよう」のあいさつや、ボランティア活動、言葉遣い、親切など、しあわせ運動を中心に人権意識を高めるための日常的な取組を継続していく。 学期に1回の定期面談、随時面談、いじめに関するアンケートの後のミニ面談を充実させる。 <p>〈達成度〉</p> <p>【児童アンケート結果】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>①「おはよう」「おやすみ」の挨拶をする。</td><td style="text-align: right;">94%</td></tr> <tr><td>②「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶をする。</td><td style="text-align: right;">94%</td></tr> <tr><td>③「名前＋あいさつ」で、挨拶をする。</td><td style="text-align: right;">87%</td></tr> <tr><td>④大きな声で挨拶をする。</td><td style="text-align: right;">76%</td></tr> <tr><td>⑤相手の顔を見て、挨拶をする。</td><td style="text-align: right;">94%</td></tr> <tr><td>⑥名前を呼ばれたら、返事をする。</td><td style="text-align: right;">95%</td></tr> <tr><td>⑦近所の人に進んで挨拶をする。</td><td style="text-align: right;">84%</td></tr> <tr><td>⑧地域行事に参加したときに人に挨拶をする。</td><td style="text-align: right;">85%</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">平 均</td><td style="text-align: right;">89%</td></tr> </table> <p>【保護者アンケート結果】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>①「おはよう」「おやすみ」など、家族に挨拶をしている。</td><td style="text-align: right;">97%</td></tr> <tr><td>②近所の人など、地域の人に挨拶をしている。</td><td style="text-align: right;">85%</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">平 均</td><td style="text-align: right;">91%</td></tr> </table>		①「おはよう」「おやすみ」の挨拶をする。	94%	②「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶をする。	94%	③「名前＋あいさつ」で、挨拶をする。	87%	④大きな声で挨拶をする。	76%	⑤相手の顔を見て、挨拶をする。	94%	⑥名前を呼ばれたら、返事をする。	95%	⑦近所の人に進んで挨拶をする。	84%	⑧地域行事に参加したときに人に挨拶をする。	85%	平 均	89%	①「おはよう」「おやすみ」など、家族に挨拶をしている。	97%	②近所の人など、地域の人に挨拶をしている。	85%	平 均	91%
①「おはよう」「おやすみ」の挨拶をする。	94%																									
②「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶をする。	94%																									
③「名前＋あいさつ」で、挨拶をする。	87%																									
④大きな声で挨拶をする。	76%																									
⑤相手の顔を見て、挨拶をする。	94%																									
⑥名前を呼ばれたら、返事をする。	95%																									
⑦近所の人に進んで挨拶をする。	84%																									
⑧地域行事に参加したときに人に挨拶をする。	85%																									
平 均	89%																									
①「おはよう」「おやすみ」など、家族に挨拶をしている。	97%																									
②近所の人など、地域の人に挨拶をしている。	85%																									
平 均	91%																									
評価	B	アンケート結果では、挨拶に関わる「よい項目全体の平均」がいずれも85%を超え、目標を達成した。しかし、重点課題である「名前＋挨拶」の項目は、児童アンケートにて87%にとどまっている。																								
外部評価者の意見	<ul style="list-style-type: none"> 誰とでも仲良く活動できることが大切である。 子供たちの中には、しっかりと挨拶できる子が多い。 																									
次年度に向けての課題	人権意識をさらに向上させることにより、相手を大切に思う気持ちを「名前」を呼んで挨拶をするという態度につなげていきたい。そのために児童会の「しあわせ運動」を中心とした全校的な取組とともに、学年ごとに特別活動や道徳などを通して取組の充実を図るようにしたい。また、教師が率先垂範し、児童の大きな声でのあいさつや「名前＋挨拶」を引き出すようにしていきたい。																									

(評価基準) A: 達成した B: ほぼ達成した C: 現状維持 D: 現状より悪化